

愛知県立尾西高等学校ではJRC部というボランティアをしている部活動があります。今回はJRC部の取り組みを紹介いたします。
※ Junior Red Cross(青少年赤十字)

コロナ禍前のボランティア活動



現在は新型コロナウイルス感染拡大の影響により校外での活動を休止しているとのことですが、コロナ禍前には愛厚はなのきの里で行われた「はなのきまつり」でのボランティア活動に参加したり、利用者の方との交流を日頃から行っていたそうです。また、あしなが街頭募金活動などにも参加し、積極的に活動をされていました。

コロナ禍でのボランティア活動

校外での活動はなかなかできていないとのことですが、校内でペットボトルのキャップを集めてのエコキャップ運動や、ベルマークを集め、仕分けし送付するなどコロナ禍でもできる活動を継続して行っているとのこと。



愛知県知事から直接賞状を授与

ボランティア活動功労者表彰受賞

令和元年9月4日にJRC部は愛知県のボランティア活動功労者表彰を受賞しました。尾西高等学校が設立された昭和52年から活動を続けており、福祉施設での利用者との交流活動、使用済み切手等の収集・寄付などの活動を行っていることが評価されたとのこと。

ボランティア活動功労者表彰

愛知県が公共福祉の向上のため、自主的に無報酬でボランティア活動を行っている個人または団体のうち、顕著な事績を収めたものについて、その功績を顕彰する取り組みです。

取材を通して、愛知県立尾西高等学校では創立よりJRC部が活動をしており、様々なボランティア活動を行っていることが分かりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により従来の活動はできていないとのことですが、校内でできることを行い、工夫しながら活動されています。今年度は、あしなが募金に参加する予定とのこと。見掛けの際には、ご支援のほどよろしくお願い致します。